

臨床情報医工学に卓越した地域の先進医療をチームで担う人材育成

情報科学研究科 矢野 卓雄, 樋脇 治, 式田 光宏, 増谷 佳孝, 福田 浩士, 青山 正人, 常盤 達司, 松本 真理子

◆プログラム概要

- ・本プログラムは、広島大学、広島工業大学、広島国際大学と本学の4大学連携で実施しています。
- ・学士課程、大学院課程における医療系・情報系・工学系の異分野が融合した教育・研究の展開から、臨床情報医工学の確立を目指します。
- ・豊富な臨床実習とインターンシップによる能動的学修環境を提供し、臨床現場での実践力を備えた人材育成を行います。
- ・地域で構成された連携先(自治体、企業、NPO法人、医療施設)と緊密に協働し、医療と情報技術を統合できるバイオインフォーマティスト、安全・安心と豊かな医療情報を提供できる人材、臨床情報医工学の知識と実践力を兼ね備えた高度専門医療人を育成します。

◆ 实施体制



連携4大学を接続する遠隔地双方向講義システム



医用プログラミングの講義風景



4大学合同合宿研修（さぎしま）

▶ 連携先（一例）

- ・広島県病院事業局、健康福祉局（＝県立病院）
- ・広島市病院事業局、健康福祉局（＝市立病院）
- ・マツダ株式会社
- ・株式会社ジェイ・エム・エス
- ・中外テクノス株式会社 など

◆本学の果たす役割

情報系の知識と実践力を有した医療系人材および工学系技術者の育成を目的とし、医情報系の授業科目を提供遠隔講義システムを利用して講義を他大学（3大学）へ発信

▶ 学士課程の提供科目

医用情報科学

▶ 大学院課程の提供科目

医用画像診断支援特論

生体信号処理

医用ロボット学特論

医用プログラミング

臨床情報医工学演習Ⅰ
(情報工学・情報セキュリティ)

◆本学学生の取組状況

- | ▶ プログラム受講者数 | ▶ プログラム修了者数 |
|-------------|-------------|
| 平成22年度 36名 | 平成23年度 15名 |
| 平成23年度 36名 | 平成24年度 16名 |
| 平成24年度 46名 | 平成25年度 8名 |
| 平成25年度 66名 | |
| 平成26年度 68名 | |

※平成22年度から広島大学、広島工業大学と本学との3大学連携による「情報医工学プログラム」を実施しており、平成25年度入学生からは新たに開始した「臨床情報医工学プログラム」を受講しています。

▶ 学生の声

- ・医療の現場で、自分たちの学んでいる「情報科学」の重要性を再認識できました。
- ・学んでいる技術が医療現場で活用されていることを知る貴重な経験になりました。
- ・医療現場で実際に活躍する福祉機器などにも興味がでえました。
- ・医療系の企業に就職するきっかけになりました。

会場では、臨床情報医工学プログラムの受講学生が自ら作成した生体計測システムの展示を行います。